

懸

命に演じる姿に拍手喝采
 ～子ども歌舞伎がゆうらくを訪問～

4月6日、法勝寺子ども歌舞伎が特別養護老人ホームゆうらくを訪れ、利用者や家族、職員を前に「白波5人男」を披露しました。法勝寺歌舞伎保存会の青砥会長が「皆さんの前で披露する念願が叶い、ようやく訪問することが出来ました。一生懸命演じますのでぜひ楽しんでください」と挨拶。4歳から中学1年生まで総勢11人が大きな声で演じ、会場からはおひねりも飛びだし、盛大な拍手が送られました。

参加した子どもたちは「上手と言ってくれてうれしかった」「緊張したけど上手できて良かった。良い思い出が出来た」と話していました。



緊張した面持ちで演じる子どもたち

お

世話になった町へ恩返し
 ～軽自動車が寄贈されました～



上田嘉夫代表取締役(写真左)と坂本町長

4月8日、上田商事株式会社(米子市橋本)上田嘉夫代表取締役から軽自動車1台が南部町へ寄贈されました。

上田商事は消防設備の販売、設計・施工などを主な業務とした会社。寄贈にあたり、同社上田代表取締役は「還暦を迎え、特にお世話になっている南部町へ記念になる物を贈りたかった。町のますますの発展に役立てて頂きたい」と挨拶。坂本町長から感謝状が贈られました。今後は公用車として使用する予定です。

大

こちら地域振興協議会

法勝寺地区

大國不法投棄物回収ボランティア

3月16日、協議会の部員、地域ボランティアの方などおよそ20人が参加し、不法投棄の回収を行いました。今回は、鍋倉(大坪池)から与一谷間、県境から射撃場、奥絹屋県境付近を巡回。道路法面や山側の藪の中に投棄してある電化製品や缶類、ペットボトル、タイヤなどを回収しました。

毎年赤鳥居周辺の不法投棄ゴミのパトロールや回収作業を実施しているせいか、年々減少しているように思いますが、まだまだこんなになんて...

この事業は今後も継続していきますので、皆さまのご協力をお願いします。



作業を行ったみなさん、お疲れ様でした

南部町さくらまつり



一式飾りの前で「ハイ、ポーズ!」

4月12日、13日に行われたさくらまつりに、イカ焼き・お好み焼き・豚汁・ボン菓子を出店しました。天気も味方につけ、大勢のお客様で賑わった公民館の駐車場には、美味しそうな匂いと笑顔が充満して、大盛況の2日間となりました。

初日には羽合消防署から起震車「グラットくん」も出動、体験された方には防災グッズの抽選もあり、普段忘れがちな防災への関心を持っていただけたのではないかと思います。

協議会から、さくらまつりPR部隊「アニマルブラザーズ」が登場。今年はお揃いのピンクのエプロンを可愛く着こなし、大好評でした。